





モノクロの世界と光の彩

長田達明トークイベント＆交流会

第1回／12月5日（土）14:00〜16:00
第2回／1月16日（土）14:00〜16:00
定員／各50名（事前申込不要、13:00から整理券配布）

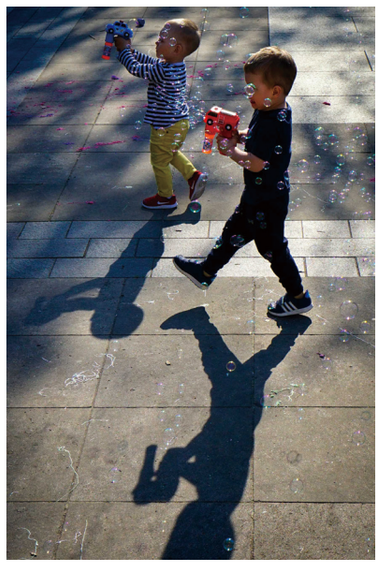
長田達明先生によるマンツーマンアドバイス

第1回／12月19日（土）14:00〜16:00
第2回／2月6日（土）14:00〜16:00
持ち物／2LまたはA4サイズの写真プリント5枚まで
定員／各20名（事前申込不要、当日先着順）

ユニークベニュー・ミュージアムシリーズ

「胡弓とピアノの音紡ぎ」
12月13日（日）14:00〜（13:30開場）
演奏／本田麻優美（胡弓）、東海和代（キーボード）
定員／50名（事前申込不要、当日先着順）

※いずれも参加無料、要入館料





身近な命の輝き、自然の営み、そして人々の暮らし——。写真家・長田達明は、独自の繊細なまなざしを通して、この世界にあふれるかけがえのない瞬間をカメラに収めてきました。

近年、彼が最も深い情熱を注いでいるのは、107歳を迎えた実母の日常を記録した一連の作品。重なりゆく年月の軌跡と、ひとつの生命が放つ尊厳なる輝きが、静謐なレンズ越しに刻み込まれています。

またその視線は、豊かな自然に抱かれた故郷・富山にも注がれます。国の特別天然記念物「魚津埋没林」が湛える沈黙、神秘のヴェールを纏う「魚津洞杉」、そして風土の記憶を現代に伝える「能登半島」の情景——。地域に根差した美の本質を丁寧に掬い上げるとともに、世界の多様な地へも脚を伸ばし、国境や文化を越えて生きる子どもたちの姿を記録しています。

本展「モノクロの世界と光の彩」では、モノクロームが生み出す深い味わいと彩り豊かな世界を通して、生命や自然、そして人々への温かなまなざしを届けます。写真が語る小さな物語の数々を、どうぞお楽しみください。

長田　達明
NAGATA Tatsuaki



1944年、富山県魚津市生まれ。中学生のとき、福光に住む叔父から二眼レフカメラを譲り受けたことをきっかけに、写真の世界へ。国内での個展をはじめ、国際的な現代美術展にも参加。写真の既成概念にとらわれない独自の表現を追求し、現在も精力的に活動を続けている。富山県写真連盟委員長。日本写真協会会員。二科会写真部会員。「フォトNの会」主宰。

【同時開催】
カメラ常設展「ファインダーL♡VE」
12月5日（土）〜2027年夏頃　※会期を変更しました

【次回展覧会】
ワンダーフォト写真展2026-2027
2027年2月20日(土)ー3月28日(日)
作品応募締切：2027年1月12日（火）必着

まじめに 文化 やってます。

【お問い合わせ先】

ミュゼふくおかカメラ館
〒939-0117
富山県高岡市福岡町福岡新559番地
TEL:0766-64-0550　FAX:0766-64-0551
https://www.camerakan.com
info@camerakan.com

ミュゼ ふくおか カメラ館 FUKUOKA CAMERA MUSEUM

【アクセス】
あいの風とやま鉄道「福岡駅」から徒歩6分
能越自動車道「福岡I.C.」から車で10分
三井アウトレットパーク北陸小矢部から車で15分　無料駐車場30台